



酪農現場の事例集

- わたしたちの乳しぼり
- 搾乳作業の質を上げるための工夫

わたしたちの **乳** しぼり 事例①

飼養形態 繋ぎ飼い (ニューヨークタイストール)

搾乳牛頭数 80頭

体細胞数 18万/ml リニアスコア : 2.3 リニアスコア2以下割合※ : 63%

※リニアスコア2以下 : 本当に乳房炎ではない牛の割合 目標は70%以上

農場の特徴 (紹介)

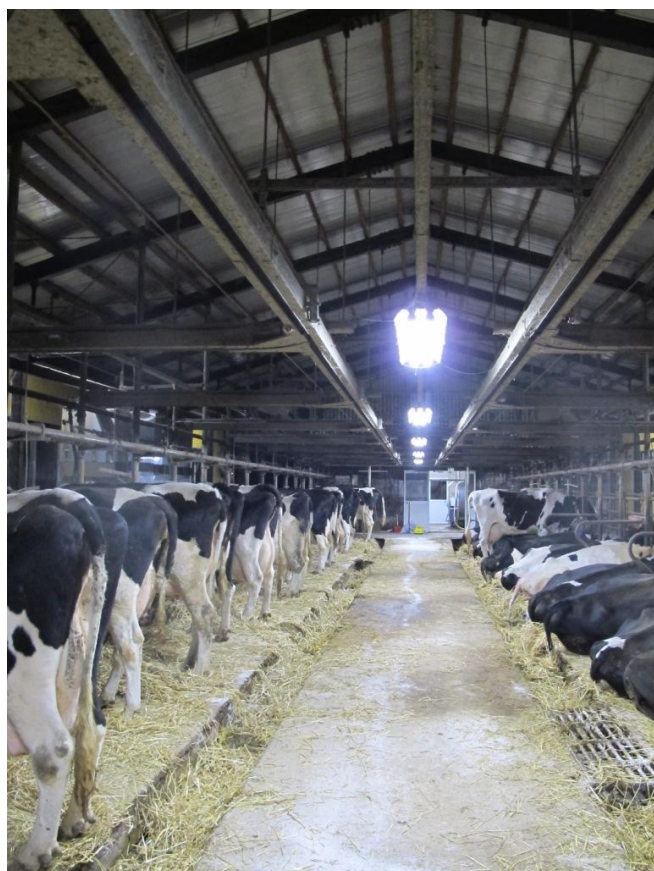
牛舎内が明るく、牛体がとてもきれい。牛床は牛床マットに麦稈を入れており、糞尿で汚れたら、衛生資材 (クリーンサポート) を散布することで、牛床を乾燥させている。推奨される搾乳手順を実践しており、とくに乳頭を丁寧に拭くことで搾乳刺激を十分に与えてからユニットを装着している。

特に注意している点 (ポイントとなる事項)

牛体をきれいに保つことと、とにかく乳頭清拭作業を丁寧に行う。

モチベーションアップのためのアイデア

明るくすることで、人の心も明るく気持ちいい。子供たちも率先して手伝ってくれる。



牛舎内がとっても明るい



牛体が **Beautiful!**
壁面の窓の面積が広くて、窓の位置を高くする
など、採光に工夫がされている



石灰資材を軽く敷いて牛床を乾燥